



地域住民との協力による追加対策の検討（鹿児島県 志布志 市）

- ・平成 24 年度に車道幅員を 5m に狭め、路側帯のカラー舗装化を実施。しかし、速度抑制効果が確認されなかったことから、地域住民との意見交換会を実施。
- ・地域住民から「中途半端な対策では交通事故は無くならない。子供たちを守れない。自治会役員も住民に理解と協力を促すので 30km 以下の速度規制をお願いしたい。また、道路をわざと狭くするなど、速度抑制効果のある対策を実施してほしい」との意見があり、狭さくの設置、交差点部及び車道に歩行者優先の路面標示の設置を実施することとなった。

■意見交換会の実施



地域住民と道路整備のあり方について意見交換会を実施

■通学路の状況（対策前）



路側帯にカラー舗装を実施

■通学路の状況（対策後）



狭さくの設置